

平成 28 年度

下水道事業概要

佐倉市上下水道部

目 次

1. 佐倉市下水道事業の経緯	
(1) 沿革	1
(2) 事業の変更経過	2
2. 平成 28 年度の事業概要	
(1) 総括	4
(2) 業務量	5
(3) 議会議決事項	6
(4) 行政官庁認可事項	6
(5) 職員に関する事項	6
(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項	6
(7) 工事	7
3. 組織	
(1) 組織図	8
(2) 分掌事務	8
(3) 職員構成	10
(4) 費目別職員給与費	13
(5) 職員数の変遷	15
4. 施設	
(1) 汚水中継ポンプ場の施設概要	16
(2) 電力使用状況	17
(3) 汚水流入状況	18
(4) 口径別・布設年度別下水道管渠延長	19
(5) 調整池の施設概要	19
5. 業務	
(1) 下水道普及状況	20
(2) 年度別処理水量、有収水量	21
6. 下水道使用料等	
(1) 下水道使用料等の変遷	22
(2) 業種別汚水排除量の状況	23
(3) 下水道料金徴収状況	25
(4) 過年度下水道料金徴収状況	25
(5) 受益者負担金及び受益者分担金の状況	26

(6) 印旛沼流域下水道維持管理負担金状況-----	27
7. 財務	
(1) 予算・決算対照表-----	28
(2) 比較損益計算書-----	29
(3) 比較貸借対照表-----	30
(4) 資本的収入及び支出の状況-----	31
(5) 要素別費用構成表-----	32
(6) 企業債の状況-----	33
(7) 経営分析-----	34
8. 機動力	
(1) 機動力-----	36
9. 広報	
活動内容-----	37

1. 佐倉市下水道事業の経緯

1. 佐倉市下水道事業の経緯

(1) 沿革

佐倉市の下水道事業は昭和41年度に印旛沼の水質汚濁防止と生活環境の改善の2つの目的から、単独公共下水道として計画処理面積200haの規模で下水道事業に着手いたしました。

その後、昭和46年度からは印旛沼流域関連公共下水道として、441.5haの認可を受け整備に着手し、平成3年には住居系市街化区域の整備がほぼ完了するに至ったことから、平成4年度から市街化調整区域に着手しております。

なお、昭和46年度に事業認可を取得した後、22回の変更を行っており、現在では、認可区域を2,818haまで拡大し、市街化調整区域の整備を進めております。

現在、佐倉市で排出された生活排水や工場排水は、印旛沼流域(13市町)を対象とする印旛沼流域下水道に集められ、花見川終末処理場(千葉市)、花見川第二終末処理場(千葉市、習志野市)で処理されています。

また、佐倉市の下水道事業は、平成26年度に地方公営企業会計へ移行すると同時に、水道事業と組織統合しました。

(2) 事業の変更経過

	決定及び 変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大汚染 量 (m ³ /日)	事業費 (百万円)	目標年度又は 事業年度	変更内容
全体計画	-	2,800	237,800	159,391	-	S. 70	-
当初	計画決定 S. 46. 12. 25 下水道法事業認可 S. 47. 1. 20 都市計画法事業認可 S. 47. 2. 4	1,297 402 402	97,100 28,000 28,000	33,985 10,538 10,538	- 5,388 5,388	S. 60 S. 46~S. 55 S. 46~S. 55	参考 印旛沼・手賀沼流域別下水道整備総合計画 面積 3.019ha 計画人口 247,800人
第1回変更	計画決定 S. 49. 3. 4 下水道法事業認可 S. 49. 3. 9 都市計画法事業認可 S. 50. 9. 30	545 545 1,297	38,080 38,080 97,100	13,478 13,478 33,985	6,697 6,697 -	S. 46~S. 56 S. 46~S. 56 S. 60	区域の追加・事業費及び事業年度の変更 処理分区・接続点及び一部幹線ルートの変更
第2回変更	計画決定 S. 51. 5. 22 下水道法事業認可 S. 51. 6. 8 都市計画法事業認可 S. 51. 11. 1	707 672 1,395	48,410 45,980 108,800	18,982 17,353 54,121	9,090 8,949 -	S. 46~S. 56 S. 46~S. 56 S. 60	区域の追加・事業費の変更 区域の追加
第3回変更	計画決定 S. 52. 2. 21 下水道法事業認可 S. 52. 2. 25 都市計画法事業認可 S. 52. 2. 25	805 770 -	60,170 57,740 -	19,321 18,592 -	9,527 9,386 -	S. 46~S. 56 S. 46~S. 56 -	区域の追加・事業費の変更
第4回変更	計画決定 S. 53. 9. 12 下水道法事業認可 S. 53. 9. 12 都市計画法事業認可 S. 53. 12. 8	809 -	60,330 -	19,401 -	9,561 -	S. 46~S. 56 -	区域の追加・事業費の変更
第5回変更	計画決定 S. 54. 2. 9 下水道法事業認可 S. 54. 3. 30 都市計画法事業認可 S. 54. 3. 30	1,793 1,135 917	165,660 76,600 60,100	110,147 39,067 30,817	- 20,106 11,934	S. 65 S. 46~S. 59 S. 46~S. 59	区域の追加・幹線の断面・延長・ルート及び名称の変更 区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長・ルート及び名称の変更
第6回変更	計画決定 S. 56. 3. 17 下水道法事業認可 S. 56. 3. 17 都市計画法事業認可 S. 57. 1. 11	1,200 -	85,300 -	43,417 -	21,895 -	S. 46~S. 59 -	区域の追加
第7回変更	計画決定 S. 57. 3. 10 下水道法事業認可 S. 57. 3. 16 都市計画法事業認可 S. 57. 10. 15	1,793 1,356 1,053	165,660 96,500 70,030	110,147 49,012 35,782	- 24,263 13,040	S. 65 S. 46~S. 59 S. 46~S. 59	処理分区・幹線の断面・延長及びルートの変更 処理分区及び区域の追加・事業費・幹線の断面・延長及びルートの変更 幹線の追加・幹線の断面・延長及びルートの変更
第8回変更	計画決定 S. 58. 3. 28 下水道法事業認可 S. 58. 4. 5 都市計画法事業認可 S. 59. 6. 29	1,525 1,126 1,793	116,030 79,310 165,660	58,781 40,422 110,147	28,000 15,200 -	S. 46~S. 62 S. 46~S. 62 S. 65	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長及びルートの変更 幹線の断面・延長及びルートの変更
第9回変更	計画決定 S. 60. 3. 29 下水道法事業認可 S. 60. 3. 29 都市計画法事業認可 S. 61. 12. 10	1,677 1,393 1,793	119,560 90,430 165,660	60,547 45,982 110,147	20,721 20,721 -	S. 46~S. 63 S. 46~S. 63 S. 65	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長及びルートの変更 貯留施設(志津調整池)の変更追加
第10回変更	計画決定 S. 62. 8. 1 下水道法事業認可 S. 62. 8. 7 都市計画法事業認可 S. 62. 8. 7	1,677 1,393	119,560 90,430	60,547 45,982	21,304 21,108	S. 46~S. 66 S. 46~S. 66	貯留施設(志津調整池)の追加 右岸 A=11,468m ² Q=28,800m ³ 左岸 A=15,816m ² Q=41,273m ³ 貯留施設(志津調整池)の追加 右岸 A=7,960m ² Q=18,800m ³
全体計画	S. 62. 6 計画決定 S. 62. 8. 17 下水道法事業認可 S. 62. 11. 5 都市計画法事業認可 S. 62. 11. 13	4,360 1,996 1,911 1,797	211,000 143,960 127,270 124,420	145,207 99,583 63,040 61,829	- - 26,523 26,328	S. 80 S. 75 S. 46~S. 66 S. 46~S. 66	区域及び幹線の追加・処理分区・幹線の断面・延長・ルート及び区域区分の変更

2. 平成 28 年度の事業概要

2. 平成 28 年度の下水道事業概要

(1) 総括

本年度の下水道事業収支は、営業収益は前年度比 0.6 パーセント増の 19 億 4896 万 2490 円、他会計負担金などの営業外収益は 0.7 パーセント増の 12 億 1594 万 2391 円となり、総収益は 0.1 パーセント増の 31 億 6490 万 4881 円となりました。

一方、総費用では前年度と比較し 0.6 パーセント減の 30 億 2915 万 3487 円となりました。

この結果、当年度純利益は 18.4 パーセント増の 1 億 3575 万 1394 円を計上しました。

業務については、処理区域内人口は 16 万 3093 人で前年度より 266 人の減少、現在水洗便所設置済人口は 15 万 9230 人となり、水洗化率は 97.6 パーセントとなりました。

年間総処理水量は、2052 万 3578 立方メートル、有収水量は 1674 万 7055 立方メートルでした。

建設改良事業については、拡張事業として、佐倉・志津地区における污水管布設事業を、改良事業として、老朽化している老朽管等の更新工事を実施しました。

(2) 業務量

事 項	平成28年度	平成27年度	増 減
行政区域内人口	176,518 人	176,976 人	△ 458 人
現在排水区域内人口	163,093 人	163,359 人	△ 266 人
現在処理区域内人口	163,093 人	163,359 人	△ 266 人
普及率	92.4 %	92.3 %	0.1 P
現在水洗便所設置済人口	159,230 人	159,428 人	△ 198 人
水洗化率	97.6 %	97.6 %	0 P
市街地面積	1,845 ha	1,812 ha	33 ha
現在排水区域面積	2,541 ha	2,539 ha	12 ha
現在処理区域面積	2,541 ha	2,539 ha	12 ha
総処理水量	20,523,578 m ³	20,626,114 m ³	△ 102,536 m ³
有収水量	16,747,055 m ³	16,724,129 m ³	22,926 m ³

(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
9	平成27年度佐倉市下水道事業会計決算の認定について	H28. 8. 29	H28. 9. 28
6	平成28年度佐倉市下水道事業会計補正予算	H28. 11. 28	H28. 12. 19
17	佐倉市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	H28. 11. 28	H28. 12. 19
9	平成29年度佐倉市下水道事業会計予算	H29. 2. 20	H29. 3. 21

(4) 行政官庁認可事項

申請年月日	申 請 先	件 名	認可年月日
—	—	—	—

(5) 職員に関する事項

平成29年3月末日における下水道事業会計に属する職員の在籍人員は26名（管理者を含まず）で、内訳は次のとおりです。

区 分		平成28年度	平成27年度	増 減
経営部門	事 務 職 員	7人(4人)	8人(0人)	△1人(4人)
	技 術 職 員	6人(2人)	7人(1人)	△1人(1人)
	小 計	13人(6人)	15人(1人)	△2人(5人)
建設部門	事 務 職 員	1人(1人)	0人	1人(1人)
	技 術 職 員	5人	4人	1人
	小 計	6人(1人)	4人	2人(1人)
合 計		19人(7人)	19人(1人)	0人(6人)

※ 括弧内は再任用職員を外書き

(6) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当なし。

(7) 工 事

(ア) 拡張工事の概要

(契約金額 1,000万円以上)

工 事 名	施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日	備 考
CAC709志津14号枝線管渠布設工事	工事延長 L=808.2m 管渠布設工 VUφ200	65,039,760	H27.9.24	H28.7.8	東豊土木工業(株)
CAC809志津14号枝線管渠布設工事	工事延長 L=417.1m 管渠布設工 VUφ200	29,250,720	H28.8.8	H29.2.28	(有)寿興業
CAC804佐倉北7号枝線管渠布設工事	工事延長 L=1,411.0m 管渠布設工 VUφ200 PEφ100	66,438,360	H28.8.22	H29.2.27	有村建設(株)
CAC810佐倉北7号ポンプ設置工事	汚水水中ポンプ設置 N=2台 φ80	11,589,480	H28.8.22	H29.2.27	荏原実業(株)

(注) 契約額は、消費税等を含む。

(イ) 改良工事の概要

(契約金額 1,000万円以上)

工 事 名	施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日	備 考
PAC708新臼井田地先下水道管渠改修工事	工事延長 L=660.1m 管入替工 VUφ200 VUφ250 VUφ300	57,421,440	H28.2.22	H28.11.30	株佐藤興業
RBC823ユーカーが丘地先雨水管渠更生工事	工事延長 L=37.7m 管渠更生工 φ1,360	32,073,840	H28.11.14	H29.3.10	天平工業(株)
PBC827千成三丁目地先舗装復旧工事	工事延長 L=806.5m 舗装復旧 4,010㎡	16,851,240	H28.12.19	H29.3.10	明光サービス(株)
PBC806新臼井田地先舗装復旧工事	工事延長 L=545.0m 舗装復旧 2,660㎡	12,254,760	H28.6.13	H28.10.11	明光サービス(株)
PBC830新臼井田地先舗装復旧工事(2工区)	工事延長 L=565.7m 舗装復旧 2,230㎡	14,872,680	H28.12.19	H29.3.10	創政建設(株)

(注) 契約額は、消費税等を含む。

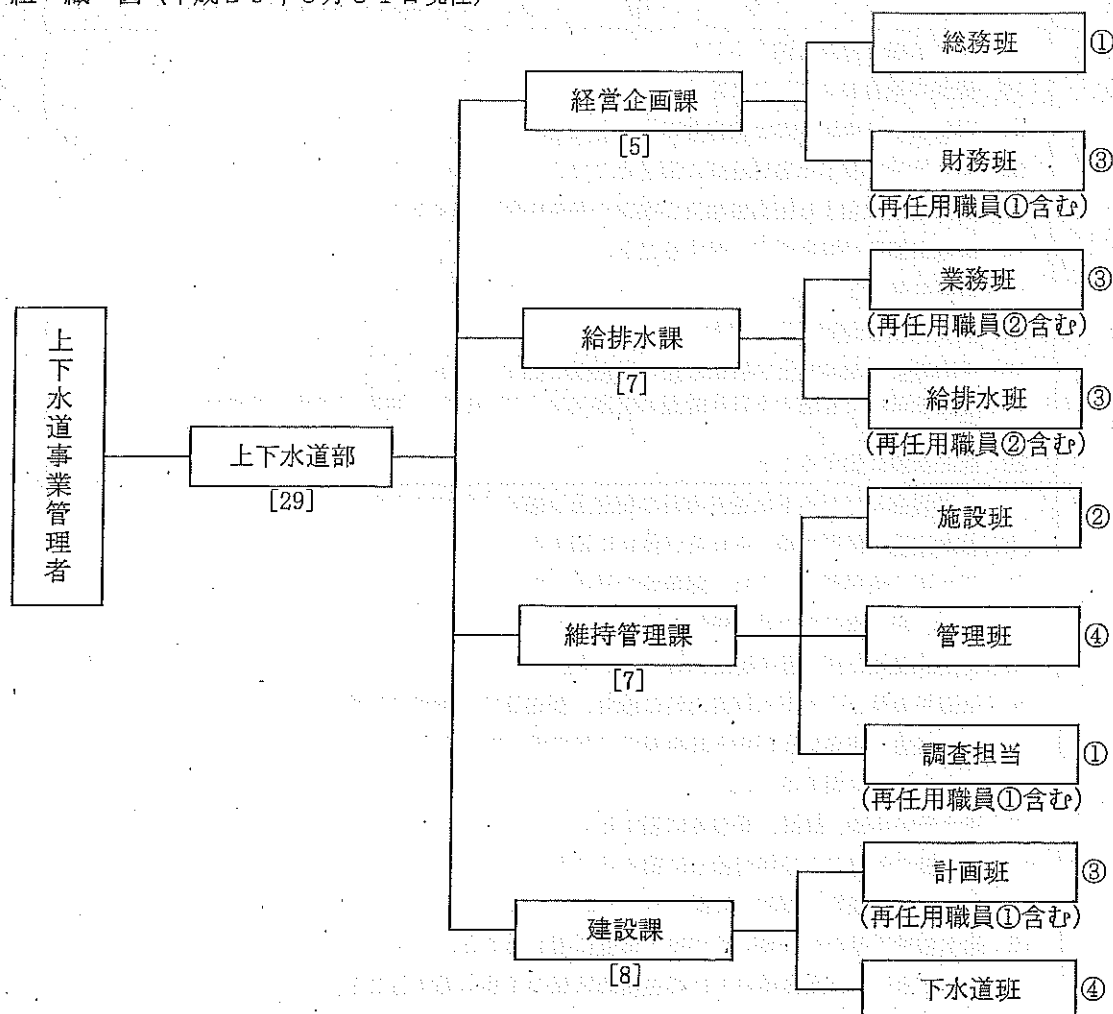
(ウ) その他工事の概要

該当なし

3. 組織

3. 組 織

(1) 組 織 図 (平成29年3月31日現在)



職員定数 65人

(職員定数は水道事業会計職員を含み、管理者を除く。)

経営企画課長、給排水課長、建設課長の人件費は水道事業会計から支出。

上下水道部長、維持管理課長、下水道事業会計職員を計上。

(2) 事 務 分 掌 (平成29年3月31日現在)

課	事 務 分 掌
経 営 企 画 課	1 条例、管理規程等に関する事。
	2 公印の管守に関する事。
	3 文書の収受、発送及び整理保存に関する事。
	4 部における情報公開の総括に関する事。
	5 広報及び広聴に関する事。
	6 秘書に関する事。
	7 事務の総合調整に関する事。
	8 職員の人事、給与、服務及び研修に関する事。
	9 職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事。
	10 労働組合に関する事。
	11 公務災害及び補償に関する事。
	12 事業経営の計画に関する事。
	13 関係機関及び関係団体との連絡及び調整に関する事。
	14 部の車両及び備品管理に関する事。
	15 統計に関する事。
	16 予算の編成及び執行管理に関する事。
	17 企業債に関する事。
	18 庁舎内外の取締り及び庁舎の維持管理に関する事。

課	事 務 分 掌
経 営 企 画 課	19 資産の損害保険に関すること。 20 資産の取得および処分に関すること。 21 現金及び有価証券の出納保管に関すること。 22 収入支出に関する書類審査に関すること。 23 収入支出に関する証拠書類及び帳票の整理保管に関すること。 24 資金計画及び資金運用に関すること。 25 決算に関すること。 26 資産に係る会計事務に関すること。 27 出納取扱金融機関及び収納取扱金融機関に関すること。 28 経営企画課で管理する行政財産の使用又は占用の許可、使用（占用）料等に関すること。 29 部の庶務に関すること。
給 排 水 課	1 水道料金及び公共下水道使用料の調定及び徴収に関すること。 2 給水装置の使用開始、中止及び停止に関すること。 3 下水道の使用開始、中止、廃棄等の届出に関すること。 4 検針、料金徴収等の委託業務に関すること。 5 使用水量及び汚水量の認定に関すること。 6 水道料金及び公共下水道使用料の減免、督促及び未納処分に関すること。 7 給水装置工事業者及び排水設備業者の指定等に関すること。 8 加入負担金に関すること。 9 量水器の出納、設置、管理等に関すること。 10 消火栓の使用および臨時給水に関すること。 11 給水装置台帳等の整備等に関すること。 12 給水装置工事の設計審査及び完了検査に関すること。 13 公共下水道の供用開始および処理開始区域の工事に関すること。 14 公共下水道事業に係る受益者負担金及び受益者分担金の賦課徴収に関すること。 15 排水設備等の計画の確認及び完了検査に関すること。 16 公共下水道事業管理者以外の者の行う工事等に関すること。 17 水洗化の普及促進に関すること。
維 持 管 理 課	1 水道施設、汚水施設及び雨水施設の運用及び維持管理に関すること。 2 水道施設台帳及び公共下水道台帳の整備及び保管に関すること。 3 工事用資材の管理に関すること。 4 工事に係る道路占用（使用）許可書の管理及び更新に関すること。 5 量水器を除くたな卸資産の出納及び保管に関すること。 6 漏水対策に関すること。 7 応急給水作業に関すること。 8 水質管理に関すること。 9 取水量、受水量及び配水量及び汚水処理量の管理に関すること。 10 開発行為等の協議、検査に関すること。 11 特定事業場及び除外施設からの排水の監視、指導、水質試験等に関すること。 12 水洗化の普及促進に関すること。
建 設 課	1 事業計画に関すること。 2 工事計画に関すること。 3 設計図書及び工事台帳の保管に関すること。 4 拡張工事及び改良工事の設計、施行及び管理に関すること。

(3) 職員構成

(ア) 職員配置状況－1 (平成29年3月31日現在)

(単位:人)

区 分	職 員										職 種 別			性 別				
	部	次	参	課	主	主	副	主	主	技	合 計	事	技	管	計	男	女	計
所 属	長	長	事	長	幹	幹	主	主	主	主	師	務	術	理	員			
	1		1	4	3	3	3	12	21	4	1	2	5	60	60	55	5	60
上下水道部				1	1		2		6						10	9	1	10
經 営 企 画 課							1		2						3	2	1	3
							1		4						5	5		5
總 務 班																		
財 務 班																		
給 排 水 課				1		1		4	6	1		1			14	13	1	14
業 務 班						1			2	1		1			5	4	1	5
給 排 水 班								4	4						8	7		8
維 持 管 理 課				1	1	1		3	6	3		1	3	19	19	18	1	19
管 理 班					1			1	3	1			2	8	8	8		8
施 設 班								2	3	2		1	1	9	9	8	1	9
調 査 担 当						1							1	1	1	1		1
建 設 課				1	1	1	1	5	3		1		2	15	15	13	2	15
計 画 班					1	1		2					2	4	4	3	1	4
上 水 道 班								2	3				1	6	6	5	1	6
下 水 道 班							1	1			1		4	4	4	4	0	4

(單位：人)

區 分	職										員						合 計	職 種 別				性 別	
	部	次	參	課	主 幹	主 幹	副 主 幹	主 查	主 查 補	主 任 主 事	主 任 技 師	主 技 師	技	事 務 職	技 術 職	管 淨		計	男	女	計		
所 屬	長	長	事	長	幹	補 幹	主 幹	主 查	主 查 補	主 任 主 事	主 任 技 師	主 技 師	技	事 務 職	技 術 職	管 淨	計	男	女	計			
上下水道部	1			4	1		5	15	17	6	1	1	12	63	33	30	63	56	7	63			
經 營	企 畫 課			1	1		2	2	3	1		1		11	11		11	10	1	11			
	總 務 班						1	1	2					4	4		4	3	1	4			
	財 務 班						1	1	1	1	1	1		5	5		5	5		5			
給 排 水	課			1				6	8	2				17	13	4	17	15	2	17			
	業 務 班							1	3	2				6	5	1	6	5	1	6			
	給 排 水 班							5	5					10	8	2	10	9	1	10			
維 持 管 理	課			1			2	1	4	3			6	17	6	11	0	16	1	17			
	管 理 班							1	2	1			4	8	2	6		8		8			
	施 設 班						2		2	2			2	8	4	4		7	1	8			
建 設	課			1			1	6	2		1		6	17	2	15	17	14	3	17			
	計 畫 班							2	1		1			4	2	2	4	3	1	4			
	上 水 道 班							3	1				3	7		7		6	1	7			
下 水 道 班						1	1	1				3	5		5		4	1		5			

[illegible]

(ウ) 年齢別職員構成（平成29年3月31日現在）

区 分 年齢区分	事 務 職 員		技 術 職 員		合 計	
	職員数（人）	構成比（%）	職員数（人）	構成比（%）	職員数（人）	構成比（%）
20歳未満						
20歳以上 25 //						
25 // 30 //			1	7.1	1	3.8
30 // 35 //	1	8.3	2	14.3	3	11.5
35 // 40 //						
40 // 45 //	3	25.0	2	14.3	5	19.2
45 // 50 //	1	8.3	2	14.3	3	11.5
50 // 55 //			2	14.3	2	7.7
55 // 60 //	2	16.7	1	7.1	3	11.5
60 //	5	41.7	4	28.6	9	34.6
合 計	12	100.0	14	100.0	26	100.0
平 均 年 齢	52.3歳		47.9歳		49.9歳	

※再任用職員含む

(エ) 勤続年数別職員数（平成29年3月31日現在）

区 分 年数区分	事 務 職 員		技 術 職 員		合 計	
	職員数（人）	構成比（%）	職員数（人）	構成比（%）	職員数（人）	構成比（%）
1年未満	6	50.0	5	35.7	11	42.3
1年以上 5 //	2	16.7	6	42.9	8	30.8
5 // 10 //	4	33.3	2	14.3	6	23.1
10 // 15 //			1	7.1	1	3.8
15 // 20 //						
20 // 25 //						
25 //						
合 計	12	100.0	14	100.0	26	100.0
平均勤続年数	2.4年		2.7年		2.6年	

(4) 費目別職員給与費（平成28年度）

区 分 科 目		延 職 員 数	基 本 給 (円)			手 当		
			給 料	地 域	扶 養	管 理 職	住 居	通 勤
収益的支出	管渠費	84	25,481,124	2,537,940	996,000	1,722,240	942,000	678,980
	業務費	72	17,961,072	1,686,360	300,000	476,400	54,000	496,080
	総係費	72	26,162,146	2,637,634	1,516,460	1,628,400	0	741,420
	計	228	69,604,342	6,861,934	2,812,460	3,827,040	996,000	1,916,480
資本的支出	建設事務	84	29,084,400	2,744,712	936,000	476,400	324,000	714,060
	計	84	29,084,400	2,744,712	936,000	476,400	324,000	714,060
合 計		312	98,688,742	9,606,646	3,748,460	4,303,440	1,320,000	2,630,540

注：「延職員数」は、年度中の毎月末において在職した職員数の合計である。

◇1人当たり給与の平均月額

区 分 項 目		損益勘定所属職員	資本勘定所属職員	全職員
基 本 給 (円)		347,714	390,061	359,115
手 当 等 (円)		173,992	169,871	172,882
内 訳	時間外勤務手当 (円)	19,285	12,995	17,592
	特殊勤務手当 (円)	246	417	292
	期末勤勉手当 (円)	119,095	132,715	122,762
	そ の 他 (円)	35,349	23,744	32,224
計 (円)		521,705	559,932	531,997

(消費税込)

等 の 内 訳 (円)					法定福利費	合 計
時間外・休日	管 職 勤	特殊勤務	児 童	期末・勤勉	(円)	(円)
575,137	4,000	20,000	360,000	10,266,192	7,611,470	51,195,083
1,017,809	0	17,000	0	5,367,391	4,348,504	31,724,616
2,804,030	0	19,000	960,000	11,519,995	10,168,875	58,157,960
4,396,976	4,000	56,000	1,320,000	27,153,578	22,128,849	141,077,659
1,091,588	0	35,000	480,000	11,148,094	8,799,700	55,833,954
1,091,588	0	35,000	480,000	11,148,094	8,799,700	55,833,954
5,488,564	4,000	91,000	1,800,000	38,301,672	30,928,549	196,911,613

- 注) 1. 「基本給」とは、給料、扶養手当及び地域手当の合計である。
2. 平均給与月額は、年間の合計額を延職員数で除したものである。
3. 下水道会計職員のみ（管理者は水道事業会計より支出のため含まず）

(5) 職員数の変遷

年度	特別職	職による区分		勘定による区分		計
		事 務	技 術	損益勘定	資本勘定	
20	—	5	13	10	8	18
21	—	4	14	10	8	18
22	—	4	14	9	10	18
23	—	8	14	10	5	22
24	—	7	13	15	5	20
25	—	10	11	15	5	21
26	—	11	10	17	4	21
27	—	8	12	16	4	20
28	—	12	14	19	7	26

※平成26年4月に水道事業と下水道事業の組織統合により公営企業へ移行。

※平成28年4月に上下水道部の組織を再編。

※再任用職員を含む

4. 施設

4. 施設

(1) 汚水中継ポンプ場の施設概要

	井野中継ポンプ場	志津中継ポンプ場	岩名中継ポンプ場	白井中継ポンプ場	西志津中継ポンプ場	六崎中継ポンプ場
運転開始年月	昭和52年6月	昭和55年4月	昭和56年1月	昭和59年8月	昭和63年4月	昭和63年4月
ポンプの位置	佐倉市井野1394-3	佐倉市ユーカーリが丘1-1-33	佐倉市宮前2-38	佐倉市白井田2292-2	佐倉市西志津7-4-7	佐倉市表町4-12-1
建物等の規模	敷地面積 213.84㎡ 建築面積 63.25㎡ 延床面積 96.00㎡	敷地面積 450.00㎡ 建築面積 179.27㎡ 延床面積 448.13㎡	敷地面積 600.00㎡ 建築面積 56.18㎡ 延床面積 78.45㎡	敷地面積 529.20㎡ 建築面積 109.97㎡ 延床面積 182.62㎡	敷地面積 300.50㎡ 建築面積 105.87㎡ 延床面積 281.87㎡	敷地面積 492.00㎡ 建築面積 111.48㎡ 延床面積 115.93㎡
計画区域	8.8ha	215.26ha	97.83ha	49.84ha	48.40ha	7.12ha
計画処理人口	963人	19,074人	2,069人	1,751人	4,407人	712人
計画汚水量	0.008㎡/秒	0.150㎡/秒	0.016㎡/秒	0.014㎡/秒	0.035㎡/秒	0.006㎡/秒
ポンプ設備	スクリーン型 出力 1.5kw×2台 口径 80mm 揚水量 0.94㎡/分 揚程 4.0m	着脱式水中型 出力 37kw×4台 口径 250mm 揚水量 6.0㎡/分 揚程 26.0m	着脱式水中型 出力 15kw×3台 口径 80mm 揚水量 1.47㎡/分 揚程 32.5m	着脱式水中型 出力 11kw×3台 口径 100mm 揚水量 1.0㎡/分 揚程 18.0m	着脱式水中型 出力 11kw×3台 口径 150mm 揚水量 1.4㎡/分 揚程 18.0m	着脱式水中型 出力 2.2kw×2台 口径 100mm 揚水量 0.45㎡/分 揚程 9.0m
除塵設備 (破碎機含む)	-	スクリーン付破碎機 1台	コントロール式破碎機 1台	直下式破碎機 1台	コントロール式破碎機 1台	コントロール式破碎機 1台
自家発電設備	3.5KVA×1台	180KVA×1台	100KVA×1台	55KVA×1台	60KVA×1台	18KVA×1台

(2) 電力使用状況

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
六崎中継ポンプ場	使用量 (k w)	12,257	10,013	9,229	9,131	9,116	10,052
	電気料 (円)	329,342	308,774	317,237	337,812	315,746	303,539
	1 k w単価 (円)	26.87	30.84	34.37	37	34.64	30.20
志津中継ポンプ場	使用量 (k w)	201,163	196,366	194,626	191,865	188,794	195,229
	電気料 (円)	4,032,998	4,338,097	4,952,861	5,359,894	4,863,319	4,427,590
	1 k w単価 (円)	20.05	22.09	25.45	27.94	25.76	22.68
岩名中継ポンプ場	使用量 (k w)	31,729	25,273	24,307	25,293	31,242	24,875
	電気料 (円)	988,873	969,903	1,022,779	1,101,696	1,070,142	965,653
	1 k w単価 (円)	31.17	38.38	42.08	43.56	34.25	38.82
西志津中継ポンプ場	使用量 (k w)	41,956	40,978	40,240	39,291	39,511	38,144
	電気料 (円)	1,014,603	1,096,742	1,198,943	1,267,964	1,176,851	1,045,903
	1 k w単価 (円)	24.18	26.76	29.79	32.27	29.73	27.42
井野中継ポンプ場	使用量 (k w)	4,127	3,961	4,124	3,524	3,541	3,613
	電気料 (円)	163,070	168,379	174,198	177,736	168,689	159,927
	1 k w単価 (円)	39.51	42.51	42.24	50.44	47.64	44.26
臼井中継ポンプ場	使用量 (k w)	44,181	41,732	38,930	44,820	44,030	43,020
	電気料 (円)	904,429	971,971	1,020,172	1,229,663	1,108,959	970,363
	1 k w単価 (円)	20.47	23.29	26.21	27.44	25.19	22.56
ポンプ場 (計)	使用量 (k w)	335,413	318,323	311,456	313,924	316,234	314,933
	電気料 (円)	7,433,315	7,853,866	8,686,190	9,474,765	8,703,706	7,872,975
	1 k w単価 (円)	22.16	24.67	27.89	30.18	27.52	25.00
人孔ポンプ		40箇所	40箇所	41箇所	43箇所	47箇所	48箇所
	使用量 (k w)	50,377	56,238	48,394	44,719	53,615	53,274
	電気料 (円)	2,144,880	2,407,585	2,409,922	2,626,935	2,640,212	2,506,869
全体 (計)	1 k w単価 (円)	42.58	42.81	49.8	58.74	49.24	47.06
	使用量 (k w)	385,790	374,561	359,850	362,643	369,849	368,207
	電気料 (円)	9,578,195	10,261,451	11,096,112	12,101,700	11,343,918	10,379,844
	1 k w単価 (円)	24.83	27.4	30.84	33.37	30.67	28.19

(3) 汚水流入状況

	平成23年度 (m³)	平成24年度 (m³)	平成25年度 (m³)	平成26年度 (m³)	平成27年度 (m³)	平成28年度 (m³)
六崎中継ポンプ場	61,214	60,801	57,732	59,970	61,122	60,952
志津中継ポンプ場	2,284,784	2,185,419	2,469,408	2,516,012	2,312,445	2,442,692
岩名中継ポンプ場	256,050	237,776	199,447	204,334	200,816	184,393
西志津中継ポンプ場	375,854	306,202	299,235	357,816	359,102	355,280
井野中継ポンプ場	61,381	51,111	49,994	45,864	53,231	51,841
臼井中継ポンプ場	203,673	192,577	188,295	198,351	200,990	196,413
ポンプ場 (計)	3,242,956	3,033,886	3,264,111	3,382,347	3,187,706	3,291,571

(4) 口径別・布設年度別下水道管渠延長

汚水管		口径 mm	50	65	75	80	100	150	200	250	300	350	400	450	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	管渠延長 合計(m)	マンホー ル 延長計(m)	管渠延長 合計(m)
布設年度	平成27年度末計	300.98	10.06	2,734.53	27.73	1,424.47	2,311.38	129,734.19	405,391.02	16,257.72	12,885.89	14,276.89	3,291.68	8,645.38	6,655.47	3,626.95	5,600.17	2,851.11	1,959.61	151.45	362.72	618,499.40	21,699.29	640,198.69	
	平成28年度末計			165.00		1,052.00		1,362.36	20.30														2,599.66	45.30	2,644.96
合計		300.98	10.06	2,899.53	27.73	2,476.47	2,311.38	131,096.55	405,411.32	16,257.72	12,885.89	14,276.89	3,291.68	8,645.38	6,655.47	3,626.95	5,600.17	2,851.11	1,959.61	151.45	362.72	621,099.06	21,744.59	642,843.65	

雨水管		種別	暗渠 (m)	開渠 (m)	合計 (m)
布設年度	平成27年度末計	166, 898. 49	9, 947. 16	176, 845. 65	
	平成28年度末計	3. 50	0. 00	3. 50	
	合計	166, 901. 99	9, 947. 16	176, 849. 15	

(5) 調整池の施設概要

	所在地	流域面積(ha)	調整池容量(m³)	面積(m²)
志津調整池(右岸)	下志津	576,400	288,000	10,720
志津調整池(左岸)	下志津	573,400	15,173	15,173
合計		1,149,800	303,173	25,893

5. 業務

5. 業務

(1) 下水道普及状況

年度	区分	行政区域内			処理区域内			水洗化		普及率	水洗化率	人口密度
		面積	人口(A)	前年比	面積	人口(B)	前年比	人口(C)	前年比			
20	公共	10,359ha	177,515人		2,304ha	159,986人		154,085人		90.13%	96.31%	68.47
	特環				52ha	1,325人		720人		0.75%	54.34%	
21	公共	10,359ha	177,928人	100.23%	2,331ha	160,865人	100.55%	155,419人	100.87%	90.41%	96.61%	68.12
	特環				52ha	1,467人	110.72%	720人	100.00%	0.82%	49.08%	
22	公共	10,359ha	178,199人	100.15%	2,338ha	161,600人	100.46%	156,195人	100.50%	90.69%	96.66%	68.23
	特環				52ha	1,467人	100.00%	788人	109.44%	0.82%	53.72%	
23	公共	10,359ha	178,187人	99.99%	2,487ha	161,885人	100.18%	156,837人	100.41%	90.85%	96.88%	64.34
	特環				52ha	1,467人	100.00%	811人	102.92%	0.82%	55.25%	
24	公共	10,359ha	177,740人	99.75%	2,488ha	161,504人	99.76%	156,891人	100.03%	90.87%	97.14%	64.16
	特環				52ha	1,463人	99.73%	879人	108.38%	0.82%	60.05%	
25	公共	10,359ha	177,723人	99.99%	2,498ha	162,165人	100.41%	158,724人	101.17%	91.25%	97.88%	64.17
	特環				52ha	1,469人	100.41%	891人	101.37%	0.83%	60.65%	
26	公共	10,359ha	177,411人	99.82%	2,486ha	162,128人	99.98%	158,598人	99.92%	91.39%	97.82%	64.46
	特環				52ha	1,469人	100.00%	891人	100.00%	0.83%	60.65%	
27	公共	10,359ha	176,976人	99.75%	2,487ha	161,986人	99.91%	158,526人	99.95%	91.53%	97.86%	64.34
	特環				52ha	1,373人	93.46%	902人	101.23%	0.78%	65.70%	
28	公共	10,359ha	176,518人	99.74%	2,499ha	161,701人	99.82%	158,307人	99.82%	91.61%	97.90%	63.93
	特環				52ha	1,392人	101.38%	923人	102.33%	0.79%	66.31%	

市街地	面積	人口	全体計画		現在排水区域	
			面積	人口	面積	人口
1,743ha	126,524人		3,203ha	186,172人	2,304ha	159,986人
			1,858ha	1,828人	52ha	1,325人
1,743ha	126,524人		3,203ha	186,172人	2,331ha	160,865人
			1,858ha	1,828人	52ha	1,467人
1,743ha	126,524人		2,928ha	184,972人	2,338ha	161,600人
			1,858ha	1,828人	52ha	1,467人
1,812ha	128,815人		2,928ha	184,972人	2,487ha	161,885人
			1,858ha	1,828人	52ha	1,467人
1,812ha	128,815人		2,928ha	184,972人	2,488ha	161,504人
			1,858ha	1,828人	52ha	1,463人
1,812ha	128,815人		2,928ha	184,972人	2,498ha	162,165人
			1,858ha	1,828人	52ha	1,469人
1,812ha	128,815人		2,928ha	184,972人	2,486ha	162,128人
			1,858ha	1,828人	52ha	1,469人
1,812ha	128,815人		2,928ha	184,972人	2,487ha	161,986人
			1,858ha	1,828人	52ha	1,373人
1,845ha	129,237人		2,928ha	184,972人	2,499ha	161,701人
			1,858ha	1,828人	52ha	1,392人

(2) 年度別処理水量、有収水量

区分 年度	年間処理水量(m³) (A)	有収水量 (m³) (B)	有収率 (%) (=B/A×100)	下水道使用料(収益) (千円)
20	20,802,647	17,066,288	82.04	1,861,697
21	20,771,431	17,019,842	81.94	1,849,663
22	21,033,144	17,485,117	83.13	1,873,540
23	20,740,461	16,859,950	81.29	1,813,288
24	20,515,934	16,846,916	82.12	1,814,204
25	20,362,181	16,818,782	82.60	1,798,716
26	20,424,422	16,610,514	81.33	1,794,887
27	20,626,114	16,724,129	81.08	1,815,489
28	20,523,578	16,747,055	81.60	1,828,437

※ 平成25年度以前の下水道使用料(収益)は「佐倉市 公共下水道事業決算統計」による。(税込)

※ 平成26年度以降の下水道使用料(収益)は調定額(税抜)

6. 下水道使用料等

6. 下水道使用料等

(1) 下水道使用料の変遷

実施年月日		昭和42年3月25日		
基本料金		超過料金	便器使用料(1月につき)	
10m ³ まで	100円	1m ³ 増毎	大	80円
			小	40円
		15円	大小	100円

実施年月日	昭和51年3月29日(昭和51年4月分から)
使用料	水道料金の100分の35

実施年月日	昭和54年4月1日
使用料	水道料金の100分の76

実施年月日		平成元年6月1日	
基本使用料		汚水量	超過使用料(1m ³ につき)
汚水量 10m ³ まで	800円	11m ³ ~ 20m ³ まで	80円
		21m ³ ~ 30m ³ まで	100円
		31m ³ ~ 50m ³ まで	130円
		51m ³ ~ 100m ³ まで	150円
		101m ³ ~ 500m ³ まで	160円
		501m ³ 以上	170円

実施年月日		平成元年10月1日	
基本使用料		汚水量	超過使用料(1m ³ につき)
汚水量 10m ³ まで	790円	11m ³ ~ 20m ³ まで	80円
		21m ³ ~ 30m ³ まで	100円
		31m ³ ~ 50m ³ まで	130円
		51m ³ ~ 100m ³ まで	150円
		101m ³ ~ 500m ³ まで	160円
		501m ³ 以上	170円

実施年月日		平成6年10月1日(使用料改定率 9.66%)	
基本使用料		汚水量	超過使用料(1m ³ につき)
汚水量 10m ³ まで	840円	11m ³ ~ 20m ³ まで	85円
		21m ³ ~ 30m ³ まで	105円
		31m ³ ~ 50m ³ まで	135円
		51m ³ ~ 100m ³ まで	160円
		101m ³ ~ 500m ³ まで	175円
		501m ³ 以上	185円

(消費税を含まない)

(2) 業種別汚水排除量の状況（平成28年度）

区分 用途	使用戸数（件）	汚水排除量（㎡）	平均汚水排除量（㎡）
家事用	381,334	13,472,248	35
家事兼営業用	4,096	181,106	44
公衆浴場	0	0	0
官公署用	427	99,129	232
公衆用	204	16,396	80
その他・官公署	354	321,909	909
学校用	324	277,013	855
病院用	954	250,854	263
事務所用	2,658	79,466	30
営業用	6,775	1,225,836	181
工場用	565	799,564	1,415
その他	1,074	23,534	22
合計	398,765	16,747,055	42

(2) - 2 業種別汚水排除量の状況 (平成27年度)

区分 用途	使用戸数 (件)	汚水排除量 (m ³)	平均汚水排除量 (m ³)
家事用	377,211	13,524,904	36
家事兼営業用	4,137	186,474	45
公衆浴場	0	0	0
官公署用	442	106,624	241
公衆用	203	15,474	76
その他・官公署	347	317,321	914
学校用	319	286,310	898
病院用	962	236,375	246
事務所用	2,781	88,117	32
営業用	6,786	1,155,447	170
工場用	577	781,763	1,355
その他	1,252	25,320	20
合 計	395,017	16,724,129	42

(3) 下水道使用料徴収状況

区分 月別	調 定		収 入		残 高		徴 収 率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円	件	円	%	%
28年4月	34,267	145,949,615	34,213	145,786,665	54	162,950	99.84	99.88
5月	32,124	180,620,463	32,045	180,340,936	79	279,527	99.75	99.84
6月	34,236	150,360,474	34,172	150,195,413	64	165,061	99.81	99.89
7月	32,061	180,210,795	31,977	179,937,191	84	273,604	99.73	99.84
8月	34,264	153,682,392	34,187	153,461,134	77	221,258	99.77	99.85
9月	32,109	181,679,267	32,017	181,299,235	92	380,032	99.71	99.79
10月	34,293	149,025,726	34,173	148,683,217	120	342,509	99.65	99.77
11月	32,109	182,685,837	31,946	182,044,604	163	641,233	99.49	99.64
12月	34,343	148,634,856	33,783	146,495,944	560	2,138,912	98.36	98.56
29年1月	32,200	179,076,246	30,990	174,272,934	1,210	4,803,312	96.24	97.31
2月	34,345	152,042,105	30,906	136,199,455	3,439	15,842,650	89.98	89.58
3月	32,414	170,580,118	70	102,142	32,344	170,477,976	0.21	0.05
合 計	398,765	1,974,547,894	360,479	1,778,818,870	38,286	195,729,024	90.39	90.08

区分 年度	調 定		収 入		残 高		徴 収 率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円	件	円	%	%
26年度	391,140	1,929,795,212	390,672	1,928,237,888	468	1,557,324	99.88	99.91
27年度	395,017	1,960,487,499	394,448	1,958,447,165	569	2,040,334	99.85	99.89

※H26から下水道事業が公営企業会計に移行。

(4) 過年度下水道使用料徴収状況

年度	未収金		収入		過年度損益修正		残金	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件数修正	金額修正	件 数	金 額
26年度	540	1,943,198	71	373,651	△ 1	△ 12,223	468	1,557,324
27年度	37,747	196,107,235	37,178	194,061,776	0	△ 5,125	569	2,040,334

未収金：平成28年4月1日現在

収 入：平成28年度納金分

残 金：平成29年3月31日現在

(5) 受益者負担金及び受益者分担金の状況

年度	受 益 者 負 担 金		受 益 者 分 担 金	
	件数(件)	納付額(円)	件 数(件)	納付額(円)
2 6 年度	94	20,123,830	21	5,491,950
2 7 年度	116	23,194,080	56	7,431,195
2 8 年度	87	12,540,140	80	16,509,535

(6) 印旛沼流域下水道維持管理負担金状況

年度	負担金対象汚水量 (m³)	最終負担金額税込 (円)
H 2 0	20,802,647	752,063,484
H 2 1	20,771,431	805,038,060
H 2 2	21,033,144	790,745,098
H 2 3	20,740,461	876,970,258
H 2 4	20,515,934	943,891,371
H 2 5	20,362,181	918,690,206
H 2 6	20,424,422	952,536,028
H 2 7	20,626,114	987,133,575
H 2 8	20,523,578	986,599,522

7. 財務

7. 財務

(1) 予算・決算対照表（平成28年度）

科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に比べ 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率
	円	円	円	円	%
下水道事業収益	3,335,100,000	3,311,399,868	0	△ 23,700,132	99.29
営業収益	2,087,295,000	2,095,457,477	0	8,162,477	100.39
営業外収益	1,247,785,000	1,215,942,391	0	△ 31,842,609	97.45
特別利益	20,000	0	0	△ 20,000	—
科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算額に対する 決算額の比率
下水道事業費用	3,377,100,000	3,156,158,507	12,100,000	208,841,493	93.46
営業費用	3,216,436,000	3,019,703,477	12,100,000	184,632,523	93.88
営業外費用	148,703,000	136,291,710	0	12,411,290	91.65
特別損失	1,095,000	163,320	0	931,680	14.92
予備費	10,866,000	0	0	10,866,000	—
科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に比べ 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率
資本的収入	908,100,000	313,673,845	0	△ 594,426,155	34.54
企業債	557,400,000	61,800,000	135,600,000	△ 495,600,000	11.09
出資金	150,461,000	138,633,151	0	△ 11,827,849	92.14
国県支出金	172,100,000	77,900,000	35,000,000	△ 94,200,000	45.26
負担金	27,221,000	33,519,763	0	6,298,763	123.14
固定資産売却代金	10,000	0	0	△ 10,000	—
その他資本的収入	908,000	1,820,931	0	912,931	200.54
科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算額に対する 決算額の比率
資本的支出	1,494,558,000	892,269,084	296,400,000	305,888,916	59.70
建設改良費	1,114,652,000	542,317,424	296,400,000	275,934,576	48.65
企業債償還金	349,952,000	349,951,660	0	340	100.00
予備費	29,954,000	0	0	29,954,000	—

(2) 比較損益計算書

年 度 項 目			26		27		28		対前年度比				
			金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	27	28			
収 益 的 収 支	総 収 益 (B + E) A		3,121,789	100.0	3,162,233	100.0	3,164,905	100.0	101	100			
	う	経常収益(C+D) B	3,121,789	100.0	3,162,233	100.0	3,164,905	100.0	101	100			
		う	営 業 収 益 C	1,900,672	60.9	1,937,539	61.3	1,948,963	61.6	102	101		
			う	下水道使用料	1,794,887	57.5	1,815,489	57.4	1,828,437	57.8	101	101	
				ち	雨水処理負担金	105,194	3.4	120,800	3.8	114,844	3.6	115	95
					受託工事収益	0	0.0	0	0.0	4,679	0.1	-	-
			ち	営 業 外 収 益 D	1,221,117	39.1	1,224,694	38.7	1,215,942	38.4	100	99	
		う		他会計負担金	94,599	3.0	94,224	3.0	90,360	2.9	100	96	
				ち	長期前受金戻入	1,125,908	36.1	1,129,285	35.7	1,124,915	35.5	100	100
		特 別 利 益 E		0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-		
	総 費 用 (G + J) F		2,984,942	100.0	3,047,596	100.0	3,029,154	100.0	102	99			
	う	う	経常費用(H+I) G	2,969,235	99.5	3,047,480	100.0	3,029,000	100.0	103	99		
			う	営 業 費 用 H	2,838,231	95.1	2,935,828	96.3	2,929,057	96.7	103	100	
				う	職 員 給 与 費	145,561	4.9	146,813	4.8	151,755	5.0	101	103
					受 託 工 事 費	0	0.0	0	0.0	4,679	0.2	-	-
					減 価 償 却 費	1,606,270	53.8	1,622,607	53.2	1,629,117	53.8	101	100
					ち	流域下水道維持管理費	881,970	29.5	914,013	30.0	913,518	30.2	104
		ち	営 業 外 費 用 I	131,004	4.4	111,652	3.7	99,943	3.3	85	90		
			う	支 払 利 息	113,545	3.8	103,997	3.4	92,774	3.1	92	89	
				特 別 損 失 J		15,707	0.5	116	0.0	154	0.0	1	133
	経常利益(経常損失) B-G		152,554	-	114,753	-	135,905	-	75	118			
純利益(純損失) A-F		136,847	-	114,637	-	135,751	-	84	118				

(3) 比較貸借対照表

年 度 項 目		26		27		28		対前年度比	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	27	28
資 産	固 定 資 産	42,752,791	98.4	41,650,178	98.2	40,541,995	97.8	97	97
	う 償 却 資 産	38,707,505	89.1	39,192,154	92.4	39,636,991	95.6	101	101
	ち 減価償却累計額	△ 1,433,743	3.3	△ 2,881,815	6.8	△ 4,336,673	10.5	201	150
	無形固定資産	4,119,678	9.5	3,964,709	9.3	3,804,532	9.2	96	96
	投資その他の資産	3,000	0.0	3,000	0.0	3,000	0.0	100	100
	流 動 資 産	673,732	1.6	778,759	1.8	922,943	2.2	116	119
	う 現 金・預 金	334,676	0.8	520,302	1.2	638,426	1.5	155	123
	未 収 金	232,808	0.5	212,730	0.5	206,682	0.5	91	97
	貸倒引当金	△ 1,752	0.0	△ 2,373	0.0	△ 2,565	0.0	135	108
	産 ち 貯 蔵 品	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—
資 産 合 計		43,426,523	100.0	42,428,937	100.0	41,464,939	100.0	98	98
債 権	固 定 負 債	3,966,569	12.0	3,800,418	11.9	3,539,967	11.5	96	93
	う ち 建設改良等の財源に充て るための企業債	3,966,569	12.0	3,800,418	11.9	3,539,967	11.5	96	93
	流 動 負 債	541,732	1.6	474,021	1.5	494,823	1.6	88	104
	う ち 建設改良等の財源に充て るための企業債	384,862	1.2	349,952	1.1	322,250	1.1	91	92
	未 払 金	144,351	0.4	109,407	0.3	153,666	0.5	76	140
	繰 延 収 益	28,641,483	86.4	27,642,147	86.6	26,642,522	86.8	97	96
	う 長 期 前 受 金	29,751,864	89.7	29,866,496	93.6	29,982,799	97.7	100	100
	ち 収益化累計額	△ 1,110,381	3.3	△ 2,224,348	7.0	△ 3,340,276	10.9	200	150
負 債 合 計		33,149,784	100.0	31,916,586	100.0	30,677,312	100.0	96	96
資 本	資 本 金	9,492,007	92.4	9,749,831	92.7	10,003,991	92.7	103	103
	剰 余 金	784,731	7.6	762,520	7.3	783,635	7.3	97	103
	内 資 本 剰 余 金	647,884	6.3	647,884	6.2	647,884	6.0	100	100
	訳 当年度未処分 利益剰余金	136,847	1.3	114,637	1.1	135,751	1.3	84	118
	資 本 合 計	10,276,739	100.0	10,512,351	100.0	10,787,626	100.0	102	103

(注) 地方公営企業会計制度が改正されたため、平成26年度より新会計基準に基づく処理となっている。

(4) 資本的収入及び支出の状況

(税 込)

項目			年度	26	27	28
				金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
資本的収入支出	資本的収入 K			641,633	425,171	313,674
	うち	企業債		256,000	183,800	61,800
		出資金		208,393	119,904	138,633
		国県支出金		119,743	64,616	77,900
		負担金		56,607	55,755	33,520
	資本的支出 L			1,324,670	938,992	892,269
	うち	建設改良費		926,934	554,131	542,317
		企業債償還金		397,736	384,862	349,952
	収支差引 (K-L) M			△ 683,037	△ 513,821	△ 578,595
	ほてん財源 N			683,037	513,821	578,595
	ほてん財源不足額 (M+N)			-	-	-
	余裕資金又は不良債務 (△)				132,000	304,738
当年度繰入金合計				408,186	334,928	343,837
うち	基準内繰入金			408,186	334,928	343,837

(5) 要素別費用構成表

項目 \ 年度	26		27		28	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
人件費	158,214	5.3	146,813	4.8	151,755	5.0
動力費	10,392	0.3	10,499	0.3	9,611	0.3
修繕費	37,554	1.3	54,325	1.8	47,680	1.6
委託料	56,955	1.9	82,965	2.7	75,929	2.5
薬品費		0.0		0.0		0.0
流域下水道維持管理費	881,978	29.5	914,013	30.0	913,518	30.2
減価償却費	1,606,270	53.8	1,622,607	53.2	1,629,117	53.8
資産減耗費	17,925	0.6	15,539	0.5	8,122	0.3
支払利息	113,545	3.8	103,997	3.4	92,774	3.1
その他	102,109	3.4	96,839	3.2	100,647	3.3
計	2,984,942	-	3,047,597	-	3,029,153	-

(6) 企業債の状況

(単位：千円)

区分	借入金	償 還 金			年度末
		元金	利子	計	現債高
H20	71,700	473,379	203,994	677,373	6,143,832
H21	65,800	464,089	191,493	655,582	5,745,543
H22	28,000	462,771	178,497	641,268	5,310,772
H23	73,400	441,363	164,579	605,942	4,942,809
H24	114,900	426,314	150,324	576,638	4,631,395
H25	559,600	697,828	130,090	827,918	4,493,167
H26	256,000	397,736	113,545	511,281	4,351,431
H27	183,800	384,862	103,997	488,859	4,150,369
H28	61,800	349,952	92,774	442,726	3,862,218

(7) 経営分析

ア. 業務分析表

項目	年度	26	27	28	備 考	算 定 式	全国平均	同規模平均
使用料単価 (円 / m ³)		108.06	108.56	109.18	1 m ³ 当たりの使用料単価。	下水道使用料 年間総有収水量	137.20	141.57
処理原価 (円 / m ³) (総務省基準: 決算状況調査)		99.14	100.70	99.26	1 m ³ 当たりの処理原価。 平成28年度の前期改正に伴う、長期前受金(現金の裏付けのない収入)を差し引いた原価	汚水処理費 年間総有収水量	125.84	137.90
処理原価 (円 / m ³) (佐倉市基準)		132.70	133.97	132.47	1 m ³ 当たりの処理原価。 長期前受金(現金の裏付けのない収入)を一部を除き差し引かない原価	汚水処理費 + 補助金を除く長期前受金戻入益 年間総有収水量	—	—
職員1人当たり水洗化人口(人)		10,633	10,629	11,374	労働生産性を示す指標。 指数は高いほどよい。	水洗化人口 損益勘定所属職員数	—	—
職員1人当たり有収水量(m ³)		1,107,368	1,114,942	1,196,218	労働生産性を示す指標。 指数は高いほどよい。	年間総有収水量 損益勘定所属職員数	—	—
有 収 率 (%)		81.33	81.08	81.60	処理水量に対し、どのくらいの有収水量があったかを示す。有収率は100に近いほどよい。	年間総有収水量 年間総処理水量 × 100	77.7	76.8

(注) 1. 「同規模 (現在処理区域人口10万人以上30万人未満の事業) 平均」及び「全国平均」は、「平成27年度地方公営企業年鑑」による。

イ. 財務分析表

項目	年度	26	27	28	備考	算定式	全国平均
自己資本構成比率(%)		89.6	89.9	90.3	固定負債構成比率が小であるほど経営の安全性が高いと言える。	$\frac{\text{資本合計} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	57.1
流動比率(%)		124.4	164.3	186.5	短期債務に対応すべき流動資産が十分にあるかを示す。指数は200以上が理想	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	57.4
経常収支比率(%)		105.1	103.8	104.5	経常費用に対する経常収益の割合で、指数は高いほどよい。	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	108.2
営業収支比率(%)		67.0	66.0	66.5	営業費用に対する営業収益の割合で、指数は高いほどよい。	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事収益}} \times 100$	88.6
企業債償還元金対料金収入比率(%)		22.2	21.2	19.1	料金収入に対する企業債償還元金の割合で、指数は低いほどよい。	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{料金収入}} \times 100$	94.5
企業債利息対料金収入比率(%)		6.3	5.7	5.1	料金収入に対する企業債利息の割合で、指数は低いほどよい。	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入}} \times 100$	29.1
企業債元利償還金対料金収入比率(%)		28.5	26.9	24.2	料金収入に対する企業債元利償還金の割合で、指数は低いほどよい。	$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$	123.6
職員人件費対料金収入比率(%)		7.2	7.3	6.6	料金収入に対する職員給与費の割合で、指数は低いほどよい(労働分配率を示す)。	$\frac{\text{職員人件費}}{\text{料金収入}} \times 100$	9.4

(注) 1. 全国平均の値は、公共下水道(法適用企業)の平均値である。

8. 機動力

8. 機 動 力

(1) 車 両 運 搬 具 (平成29年3月31日現在)

所 属	車 種	形 状	用 途	車 両 番 号	積 載 量	取 得 年 月
給排水課	N - B O X	軽 乗 用	排水設備 検 査	千葉581き66-86	4人乗	平28. 6
維持管理課	A D バ ン	小型貨物	事務連絡	千葉400ね 6-35	5人乗	平27. 5
建設課	A D バ ン	小型貨物	事務連絡	千葉400な88-21	5人乗	平22. 5

(2) 通 信 放 送 設 備

広 報 用 拡 声 装 置	1台
---------------	----

9. 広報

9. 広 報

活動内容

【1】「水の週間ポスターコンクール」の実施

1. 実施の趣旨

「水の週間」の行事として、将来を担う児童・生徒の水道に対する理解を深め、水の大切さに対する意識を高めるために、ポスターコンクールを実施した。
(水道事業と同時実施)

2. 実施期間

平成28年4月7日(木)から8月12日(金)まで

3. 行事内容

(1) ポスターコンクール

対象 市内の小学4年生から中学3年生の児童生徒

応募点数 534点

入賞者数 最優秀賞 1点

優秀賞 5点

入選 10点

(2) ポスター展の開催

①期間 平成28年8月1日(月)から8月5日(金)まで

場所 まちづくり市民ギャラリー(JR佐倉駅自由通路)

②期間 平成28年8月6日(土)から8月12日(金)まで

場所 ミレニアムセンター佐倉

内容 市内小中学校の児童・生徒から募集したポスターの入選作品を
展示

【2】「下水道の日」啓発広報の実施

1. 実施の趣旨

「下水道の日」について、広く市民に周知するため、広報を実施した。

2. 実施期間

平成28年9月2日(金)から9月10日(土)まで

3. 実施した広報

- ・「下水道の日」（日本下水道協会作成）ポスター掲示
市役所 3 号館 上下水道部、市内小中学校、
上下水道お客様センター（第一環境株式会社 佐倉営業所）

【3】その他の広報活動

1. 広報紙

下水道に対する理解を深めるため、広報紙「こうほう佐倉市の上下水道」を年 3 回発行している。

2. ホームページ

市のホームページ内に上下水道部のページを作成し、随時更新している。

ホームページ URL

http://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/10-1-0-0-0_12.html